

# 教科用図書選定に関する経過報告書

第九地区教科用図書採択協議会

第九地区内の市町立小・中学校及び特殊教育諸学校の小・中学部において使用する教科用図書を公正かつ適正に選定するために、第九地区教科用図書採択協議会を設置するとともに調査研究を重ね、選定業務を完了した。

以下、公正かつ適正な選定に至るまでの経過、結果及び理由並びに採択協議会委員名及び選定委員会総括部会委員名を明らかにする。

## 1. 本協議会並びに諸委員会の経過

### (1) 第九地区教科用図書採択協議会

- ・ 4月8日(水) 令和2年度第九地区教科用図書採択協議会委員員について、令和元年度事業報告、令和元年度決算報告及び監査報告、第九地区教科用図書採択協議会規約、第九地区教科用図書採択協議会の文書開示に関する要項、教科用図書採択事務運営要項、教科用図書採択協議会事務局の組織について、選定委員会委員の選考、令和2年度第九地区教科用図書採択協議会予算について、令和2年度第九地区小学校教科用図書採択日程について等の検討
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため紙面により開催
- ・ 4月23日(木) 学識経験者、保護者代表、選定委員会委員の選考等を審議の上、決定等
- ・ 5月19日(火) 見本本巡回展示を計画
- ・ 5月27日(水) 選定委員会委員に対して調査審議を諮問
- ・ 7月30日(木) 選定委員会の答申を受け種目ごとに一種の中学校教科用図書を選定
- ・ 7月31日(金) 第九地区内の市町教育委員会に選定の結果を通知

### (2) 選定委員会

- ・ 5月28日(木) 採択協議会の諮問を受け日程等の確認、また、各学校への意見書提出要請を計画
- ・ 7月14日(火) 中学校調査研究部の調査研究結果の報告と質疑
- ・ 7月15日(水) 教科用図書採択に係る各学校からの意見書集約
- ※大雨の日、10日(金)より延期
- ・ 7月22日(水) 学識経験者、保護者意見聴取 答申案作成
- ・ 7月30日(木) 種目ごとに原則として三種以上の中学校教科用図書を採択協議会に答申

2. 選定の結果

教科用図書 教科(種目)		発行者の		書名	備考
		番号	略称		
国語	国語	15	三省堂	現代の国語	
	書写	38	光村	中学書写	
社会	地理	17	教出	中学社会 地理 地域にまなぶ	
	歴史	2	東書	新しい社会 歴史	
	公民	116	日文	中学社会 公民的分野	
	地図	2	東書	新しい社会 地図	
数学		116	日文	中学数学	
理科		4	大日本	理科の世界	
音楽	一般	27	教芸	中学生の音楽	
	器楽	27	教芸	中学生の器楽	
美術		116	日文	美術1 美術2・3上 美術2・3下	
保健体育		224	学研	中学保健体育	
技術・家庭	技術	9	開隆堂	技術・家庭 技術分野	
	家庭	9	開隆堂	技術・家庭 家庭分野	
外国語		2	東書	NEW HORIZON English Course	
道徳		38	光村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	

### 3 選定した教科用図書

種目	教科書		教科書名(シリーズ)
	発行者の 番号	略称	
国語	15	三省堂	現代の国語(1~3)

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・知識および技能の習得とそれを活用し思考力・判断力・表現力等の育成を図るよう構成されている。
- ・各教材に学習目標を明示し、教科の目標達成に結び付く学習内容となっている。
- ・各学年の発達段階に応じた内容となっており、系統的・段階的・螺旋的な構成である。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・各教材において、学習過程や思考方法、語彙のコーナーなどを「学びの道しるべ」として示し、見通しをもって自主的に学習できるようになっている。
- ・各単元に「読み方を学ぼう」があり、文章を読む技能が身に付くよう工夫されている。
- ・巻末に「思考の方法」や「読み方を学ぼう」一覧がまとめられており、他教科にも活用できる学び方や汎用的な力が身につくように配慮されている。
- ・「書くこと」と「話すこと・聞くこと」との複合的な言語活動を設けており、実社会で役立つ力を高められるようになっている。
- ・対話活動を通して他者と考えを交流し、ものの見方を広げふかめることができるよう工夫されている。
- ・英語や理科、家庭科など各教科との関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう配慮されている。
- ・著名な作家が読書体験を語ることで、生徒の興味関心を引き、自主的・自発的な学習が促されている。
- ・情報を取り扱った単元では、「防災」や「共生社会」など現代の課題について考えを深めることができる内容となっている。
- ・著者紹介と共に関連する内容の本の紹介があり、読書意欲を喚起する構成になっている。
- ・情報を取り扱った単元を全学年に配置し、図表やデータ、文章などを読み取り関連づける力を高められるようになっている。

#### (3) 分量

- ・本文ページ数は1・2年が230ページ程度、3年が210ページ程度で適切である。
- ・1・2年は9単元、3年は8単元で領域及び内容に偏りがなく、バランスも適当である。

#### (4) 使用上の便宜

- ・挿絵、写真、図などが内容に即して効果的に配置されており、内容理解を支えている。
- ・資料編が豊富であり使いやすく、「学習用語辞典」は辞書的な扱いで活用できる。

#### (5) 印刷・製本等

- ・発達段階に応じて1年は文字をやや大きくし、見やすい字の配列になっている。
- ・古典の現代語訳を青にするなどカラーユニバーサルデザインの配慮がなされている。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書目 (シリーズ)
	番号	略称	
書写	38	光村	中学書写 (一・二・三年)

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・国語科の目標達成に結びつく内容になっている。
- ・生徒の発達段階に沿った内容になっており、3年間の学習を見通した系統的な5つの指導内容で構成されている。
- ・楷書、行書、硬筆、実用的な題材のバランスも良く、毛筆学習は硬筆による書写能力の基礎となるよう関連付けた指導ができ、書写の基礎的・基本的な内容を身につけることができるようになっている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・国語科・各教科や学年間、校種間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようになっている。小学校からの学びの接続(学習のはじめに)高校への接続(書道)
- ・「考えよう」「やってみよう」の設定で、書写の基礎的・基本的な知識、技能を活用した問題解決学習が促されるような配慮がなされている。
- ・毛筆学習で身につけた力を硬筆に生かす内容になっており、「書写ブック」(硬筆練習帳)を活用することで、毛筆での学びをさらに硬筆に生かす学習が展開できるように構成されている。
- ・「日常に役立つ書式」では、日常生活や社会生活に生かせる発展的な学習ができるように構成されている。

#### (3) 分量

- ・1～2年生は30ページ程度、3年生は10ページ程度で、授業時数から見て各学年ともに指導分量としては適切である。

#### (4) 使用上の便宜

- ・図版・挿絵・写真等は、生徒の学習意欲や興味関心を喚起するとともに、学習を進めるうえで適切な内容を効果的に示している。
- ・未巻の硬筆による「楷書と行書の常用漢字表」を活用することで、生徒の実態に応じた発展的な学習活動が展開できる。
- ・教科書に記載された二次元コードでは、動画や資料が閲覧できるため、学習内容がより理解しやすくなっている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・学習目標から学習の振り返りまで見開きでの配列となっているため学びやすく、写真や手本の配列等も工夫されている。
- ・毛筆学習では、穂先に朱墨を使った運筆を生かし、穂先の位置や筆脈などがわかりやすく学習できるようになっている。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会 (地理)	17	教出	中学社会 地理 地域にまなぶ

### 4 選定理由

#### (1)内容の範囲及び程度

- ・教科の目標達成に結びつく内容になっている。
- ・内容の程度は、その学年の生徒の発達段階に適応している。
- ・学習指導要領に示す教科及び分野の目標に従い、分野の内容及び内容の取扱いに示す事項を不足なく取り上げている

#### (2)内容に関する配慮事項

- ・SDGsの目標と地球的課題がどの目標と関連しているのか考えさせるために、「世界の諸地域」において具体的に課題を取り上げて、生徒が興味・関心を持って学習していけるようにしている。
- ・地理的な「見方・考え方」を働かせて学習を進めていけるように、「地理の学習を始めるにあたって」で示し、「読み解こう」を設けることで、具体的に資料を読み取って考察し、思考力・判断力・表現力を育むことができるようにしている。
- ・諸地域学習で、地域ごとの問いとして「学習テーマ」を掲げ、1単元時間ごとに学習課題を設定している。
- ・学習内容が確実に定着するように、見開き1単元時間の紙面を、「導入資料」→「学習課題」→「本文」→「確認・表現」の流れで構造化している。課題解決的な学習になるように、学習課題を生徒がわかりやすい表題に工夫している。
- ・資料に「Q」マークをつけることで、資料の読み取りをおこなうだけでなく、資料に対する問いかけや活動ができるようにしている。
- ・学習の興味や関心を広げていくために「地理の窓」とコラムを設けて、同じページにある資料と関連させながら、より深く学んでいけるようにしている。
- ・関連する他分野の学習内容を「関連」として表示して、多面的・多角的な学習を可能にしている。

#### (3)分量

- ・目次・索引、巻末資料などを除いた総ページ数273ページで適量である。標準授業時数115時間に照らし適切に配分されている。
- ・単元及び内容に偏りがなく、全体的に調和がとれている。

#### (4)使用上の便宜

- ・巻末に「用語解説」(95項目)が設けられ、地理学習を進める上で必要不可欠な用語の理解を図っている。また、「統計・資料」「索引」も掲載している。
- ・各章の最初のページに「まなびリンク」を掲載し、学習に役立つ情報を得るためのウェブサイトへ、二次元コードで簡単にアクセスできるようにしている。

#### (5)印刷・製本等

- ・印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間及び製本の様式、材料などは適切である。

### 3 選定した教科用図書

種目	発行者の		教科書名（シリーズ）
	番号	略称	
社会（歴史）	2	東書	新しい社会 歴史

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領の内容と整合性が図られており、教科の目標達成に結びつく内容となっている。1時間2ページを原則としており、生徒の発達段階に応じている。
- ・基礎的・基本的事象のみならず、言語活動や課題解決学習等の内容も含まれており、生徒の発達段階に適応した内容になっている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・各時代の学習の導入を小学校での学習内容を振り返る構成にしたり、分野関連マークにより3分野の関連をわかりやすくしたりすることで、系統的・発展的指導がしやすくなるよう工夫している。
- ・「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで単元を貫き、現代的な諸課題を意識させながら、学習が進められるよう工夫している。最終章では、SDGsを取り上げ、現代的な諸課題を理解し、課題解決する態度を養うことができるようにしている。
- ・「スキルアップ」「もっと歴史」「資料から発見」「地域の歴史を調べよう」等、学び方や調査の仕方の学習、発展的な学習を通して、体験的活動や思考力・判断力・表現力を高める教材が豊富に配置されている。思考ツールも豊富で多様である。
- ・「見方・考え方」を働かせる場面にはアイコンをつけ、「時期や年代」「推移」「比較」「相互の関連」「現在とのつながり」の5つの視点を提示している。
- ・本文と関連するトピック「歴史にアクセス」「深めよう」など生徒が興味を持って学習できるよう配慮しており、単元をつらぬく問いと思考のながれを重視している。

#### (3) 分量

- ・全体の分量278ページ、授業時数135時間に照らし適切に配分されている。
- ・単元及び内容に偏りがなく、全体的に調和がとれている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・「見開き2ページ＝1単位時間」であり、本文記述と図版資料等を一体化して捉えやすくし、学習の基礎基本を確実に習得できるよう工夫している。また、平易な表現で因果関係や時系列などをわかりやすく記述している。
- ・本文や資料の位置が一定し見やすい。また、小さい資料は実物大で、大きい資料はサイズを付し、生徒が具体的イメージを持って学習できるよう工夫されている。
- ・時代感覚を養う「時代スケール」を入れ、常に日本の歴史の流れを意識し、世界の歴史と同時代的に捉えられるようにしている。
- ・教科書会社のホームページと「Dマークコンテンツ」をリンクさせることにより、教科書の関連資料や動画等を大変活用しやすくなっており、教師の教材研究や生徒の主体的な学習を進めていく上で有効である。デジタルコンテンツも適切である。
- ・巻末に重要語句の「用語解説」を掲載している。

#### (5) 印刷・製本等

- ・文字や写真が鮮明である。文字の大きさ・字体、行間、ルビなどが適切である。
- ・再生紙、植物油インキを使用している。
- ・資料の掲載部分の背景に色を付け、本文部分と資料部分との区別を明確にすることで、読み取りやすさを向上させている。

### 3 選定した教科用図書

種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民)	116	日文	中学社会 公民的分野

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領に示された公民的分野の目標を達成するために必要な基本的な事項・事柄に厳選した適切な内容になっている。
- ・様々な資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身につける内容になっている。
- ・全編にわたって、個人と社会の関わりを中心に理解を深めるとことや社会的事象の多面的・多角的考察方法や活動が設けられている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・関心と意欲を引き出す「導入資料 学習のはじめに」、学習に見通しを持たせる「学習課題」丁寧な記述で学習を助ける「本文・図版」、1時間の学習を振り返る「確認」と、思考の流れに沿った構成となっており、課題解決学習が効果的に行えるように配慮されている。また「学習課題」の解決に向けての「見方・考え方」コーナーを設け、深い学びを実現できる工夫をなされている。
- ・「深めよう」「アクティビティ」など、随所に主体的・対話的な問いや活動を設け、生徒が学習課題の理解を深めるように配慮されている。
- ・課題について考える手助けとなるチャートや表などのシンキングツールが豊富に紹介されており、自分の考えが作り出しやすい工夫がなされている。
- ・「明日に向かって」を設定し、身近な地域の課題を考える活動や、生徒が将来について想像を膨らませ、社会参画を促すための手がかりとなるように工夫がなされている。

#### (3) 分量

- ・目次、索引、巻末資料を除き全221ページで構成されており、標準授業時間100時間で無理なく学習できる分量となっている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・デジタルマークを設け、発行者ウェブサイト上で公開している動画や資料、ワークシート等の教材に生徒が主体的にアクセスできるようになっている。
- ・単元(5編)の色(5色)を統一し、現在学習している単元が常にわかるようになっている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・良質で軽い紙を使用し、強度も十分で裏写りが少なくなるよう配慮され、表面も汚れを防ぐよう加工されている。また植物油インキを使用し、再生紙を使用して環境への影響を少なくしている。

### 3 選定した教科用図書

種目	教科書 発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
地図	2	東書	新しい社会 地図

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲および程度

- ・学習指導要領に示す教科の目標に従い、社会科の学習内容に沿った資料を選定し、地理的分野をはじめ、歴史的分野、公民的分野の教科書と併せて学習することにより、学習効果が高まるよう配慮されている。内容の程度は、適切である。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・教科書本文や資料を補完したり深めたりする資料が豊富に取り上げられ、3分野を通した「教科書準拠資料集」の役割を持つ。歴史的分野、公民的分野でも活用できる関連地図や資料が掲載され、系統的・発展的な指導がしやすいよう配慮されている。
- ・持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴール一覧を掲載し、国際社会の様々な課題を写真や地図、グラフなどの資料を通して、現代的な諸課題をとらえることができるようになっており、SDGsのどのゴールと関連しているのかを考える構成である。
- ・配列は大きく「世界」と「日本」に分け、「資料→一般図→統計資料」の順に配置している。また、世界の一般図は地理教科書の学習順にユーラシア大陸をはじめに、東から西にヨーロッパ→アフリカ→北アメリカ→南アメリカ→オセアニア」の順に並べ、地球の姿を捉えやすくしている。
- ・「人口ピラミッドの作成」や「読図のポイント」など地理的技能を高められる工夫や考察の視点が示されるとともに、関連資料を参照しやすくしており、多面的・多角的考察ができるよう配慮されている。また、テーマごとに資料を検索できる「資料さくいん」があり、資料が探しやすい工夫がされており、主体的な学習を支援する手立てとなっている。デジタルコンテンツも動態に対応し最新資料が充実している。
- ・領域については、領土や排他的経済水域を捉えられる地図が掲載されるとともに、領土についての認識を深められるようになってきている。巻末の「日本の周辺」の地図では、我が国の東西南北端や尖閣諸島、竹島を大きな写真とともに領土をめぐる問題を解説し、領域について深められるようにしている。

#### (3) 分量

- ・総ページ数192ページ(索引を含む)で適量である。
- ・日本や世界に関する一般図・資料(地図・写真・グラフ)が偏りなく配置されている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・検索がしやすいように見開きの左右にはインデックス(ツメ)が設けられている。
- ・世界地図には、地球上のどこに位置するのかが一目でわかるように、地球儀をかたどった位置図を掲載している。また、日本地図においても同様の工夫がみられる。
- ・地図帳の基本的な見方・使い方を解説したページを巻頭に設けるとともに、具体的な活用例を示し、地図帳の使い方を定着できるようにしている。
- ・地図中の地名には、全てふりがなが付してある。国旗も適切に掲示している。

#### (5) 印刷、製本等

- ・印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間、製本の様式、紙の材料などは適切である。再生紙、植物油インキを使用している。
- ・光沢を抑えておりマーカー等での書き込みもしやすい。A B判で製本されている。



### 3 選定した教科用図書

種目	教科書		教科書名(シリーズ)
	発行者の 番号	略称	
数学	116	日文	中学数学

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・本文は基礎・基本から活用まで、スモールステップで丁寧に扱っている。同類型で難しい問題は横欄「チャレンジ」にあり習熟度別学習に対応している。
- ・各章に「やってみよう」「数学のたんけん」、章末に「とりくんでみよう」、巻末に「数学マイトライ」があり、補充的な問題や発展的・探究的な学習にも柔軟に取り組むことができる。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・各章では、数学的な見方・考え方を働かせながら、数学的に考える資質・能力を育成できるようにしている。
- ・「Q」「問・考えよう/話し合おう/深めよう/説明できるかな?」においては、話し合いをする場面や数学的な表現を用いて説明する活動の場面を設けるなど言語活動の充実について配慮している。
- ・主体的・対話的で深い学びを実現するために、「学び合おう」では見通しを立てたり、話し合いをしたり、学習の過程を振り返ったりする場面を設けている。
- ・思考力・判断力・表現力等を育成できるように、各章末の「とりくんでみよう・説明できるかな?」や巻末の「数学レポートをかこう」「活用の問題」では、学んだことを活用し、数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表現する機会を設けている。
- ・数学マイトライの「暮らしと数学」「数学研究室」「プログラムと数学」では、数学への興味が高まる課題や数学的に筋道を立てて考える力をのばす課題になっており、学んだことを広げたり深めたりできる内容になっている。

#### (3) 分量

- ・全学年とも分量は、各単元に偏りなく、指導時数からみて適切な量になっている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・全ての章の直前に「次の章を学ぶ前に」、1年生の巻頭と巻末にそれぞれ「算数の確かめ」「算数の確かめ・問題編」を設けるなど、系統性や学び直しに配慮した構成になっている。
- ・本文の横欄「チャレンジ」、節末「基本の問題」、巻末「補充問題」では、つまづいた際にフィードバックして自力解決ができるように配慮している。
- ・各学年に二次元コードやURL、WEBマークなどのコンテンツがあり、電卓やICT機器、インターネットを活用できるようにしている。
- ・巻頭の「数学の学習を始めよう!」「数学的な見方・考え方を身につけよう!」「ノートのかふう」では、数学の学び方のポイントを説明し、それを参考にすることで学習指導要領に準じた学びを実現できるようにしている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・全編を通してUDフォントを使用し、ふりがなには読みやすいUDゴシック体を使用している。
- ・CUD(カラーユニバーサルデザイン)への配慮があり植物性インキと再生紙を使用している。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
理科	4	大日本	理科の世界

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領の趣旨に即し、教科の目標が十分達成できる内容になっている。
- ・内容の程度は、その学年の生徒の発達の段階に適応している。
- ・学習指導要領に示す教科・各分野の目標、並びに内容に示す事項を不足なく取り上げている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・単元のはじめに「これまでに学習したこと」と「これから学習すること」を併記し、系統的な学習の見通しがつくよう配慮されている。
- ・本文欄外「思い出そう」で小学校も含めて既習した学年や既習内容を示されたり、「つながる」で他教科との関わりが示されたりしている。
- ・体験的な学習や問題解決的な学習が重視されている。
- ・実験・観察・実習以外に「やってみよう」で活動を紹介したり、「問題を見つけよう」「振り返ろう」などで自主的・自発的学習を促したりしている。
- ・発展的な学習内容は、関連を表示し、資料末尾に内容を学習する時期や教科を示している。
- ・実験などで、注意の表示とその内容を目立つように表記してあったり、巻末に実験上の注意などがあったり、安全に対する配慮がなされている。

#### (3) 分量

- ・学習指導要領の定める内容が、授業時数から見て適切に配分されている。
- ・各分野、領域および内容に偏りがなく調和がとれている。
- ・配当時間は、1年 105 時間、2年 140 時間、3年 140 時間で標準時間に合わせており、ページ数は、1年 293P、2年 317P、3年 373P である。

#### (4) 使用上の便宜

- ・本文と図の関係は明瞭に示されている。
- ・本文の語句や内容等にかかわって記号と数字で示した補足説明を記載している。
- ・発展的な内容であることを、発展の文字及び背景色で明示している。

#### (5) 印刷・製本等

- ・印刷は鮮明であり、製本はしっかりしている。文字の大きさ、字体、行間など適切である。
- ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、ユニバーサルデザインに配慮している。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
音楽一般	2.7	教芸	中学生の音楽

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・歌唱では中学生の心情に合った曲が多く、特に合唱曲においては、基礎的・基本的な曲から表現の工夫まで対応できる豊富な教材が掲載されている。
- ・創作の学習では、無理なく取り組めるよう発達段階に応じた教材がわかりやすい手順で示されている。
- ・郷土に伝わる民謡では、47都道府県の民謡やさまざまな種類の民謡が取り扱われており、それぞれの地域に応じたものを選択できる。また、日本に伝わる伝統音楽、世界の民謡が系統的に掲載されている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・表現領域と鑑賞領域の内容が分類されて配列されている。また、創作の学習内容が歌唱や鑑賞の学習の間に段階的に挿入されていてわかりやすい。
- ・各楽曲で着目するポイントや考え方、深めるポイントが、譜例や図版、吹き出しを用いて説明されており、それらを活用して言語活動の充実を図ることができるよう工夫されている。
- ・名称や歌い方など、絵や言葉が詳しく表記されているのでイメージしやすく順序立てた指導にも生かしやすい。
- ・鑑賞曲では、それぞれの教材で着目するポイントが具体的に示されておりわかりやすい。また、「深めよう！音楽」の部分にワークシートもあり、より学びを深めることができる。

#### (3) 分量

- ・過不足のない分量の教材が取り扱われている。また、学習指導要領に示されている内容を踏まえ、教材が系統的・発展的に組織されており、弾力的に増減できるように配慮されている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・「学習の目標」「活動文」「音楽を形づくっている要素」が各教材に設定され、学習するポイントが一目で分かり、理解しやすくなっている。
- ・楽典、楽器、作詞者、作曲者の紹介などがカラー写真でまとめられておりわかりやすい。また、説明が十分になされている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・製本は糸綴じになっており平たく開きやすい。紙面は光を反射しにくく、写真や楽譜も見やすい。紙質も滑りにくく、めくりやすい素材である。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
器楽	27	教芸	中学生の器楽

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

・基礎的な曲から高度なアンサンブルの曲まであり、生徒が自らの能力に応じて選択できるとともに、段階的に練習できるようにまとめられている。また、中学校器楽で扱う楽器が一通り網羅されている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・リコーダーについては、基礎的な事項を丁寧に取り扱っているので、音楽に親しみ、音楽活動の楽しさを体験できる内容になっている。
- ・箏では、簡単な練習曲で、基本的な奏法を身につけた上で、「さくらさくら」や「荒城の月」を演奏できよう工夫されている。
- ・和太鼓では、唱歌を使った曲が用いられており親しみやすい。また、強弱や速さなど、学習指導要領の共通事項を意識して表現を工夫することができる。
- ・巻頭の若手注目音楽家からのメッセージと写真2ページ分は中学生に適した内容である。また、世界の民族楽器の写真は諸外国の文化に興味をもって理解する一助になる。また、基礎的な内容の解説と練習に加えて、アンサンブル曲集が充実しており、小学校の学習に関した曲も系統的に掲載されている。

#### (3) 分量

- ・各楽器の練習曲として、リコーダー15、ギター3、箏6、三味線1、和太鼓2、篠笛4、尺八1の割合で構成されている。
- ・アンサンブルは11曲、楽器でメロディーが9曲である。学習指導要領に示されている内容を踏まえ教材が系統的・発展的に組み込まれており、弾力的に取り扱うことができる。

#### (4) 使用上の便宜

- ・表紙は中学生の学校生活の場面を鮮やかに描いており、温かみがあり生徒の興味・関心を惹き愛情がもてる。
- ・説明文は簡潔かつ明瞭であり、全体にわたって美しく分かりやすい写真や図版が豊富にもちいられているため、学習の深まりに有効である。

#### (5) 印刷・製本等

- ・製本は糸綴じになっており開きやすく、置いたときに見やすい。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
美術	116	日文	美術1 美術2・3上 美術2・3下

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領で示されている内容が網羅され、表現と鑑賞を関連付けた内容となっている。
- ・3年間を系統立て生徒の発達段階に応じた内容となっている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・造形的な見方・考え方を働かせ、生活の中の美術や文化に深くかかわることができる内容となっている。
- ・伝統工芸やユニバーサルデザイン、建築等を通して社会の中の美術に触れられている。
- ・言語活動を意識した題材が組み込まれている。
- ・多方面で活躍している人物を掲載し、キャリア教育に関連する内容となっている。
- ・「美術との出会い」「学びの実感と広がり」「学びの探求と未来」の3分冊構成になっており、3年間の心の成長や知的な理解力の深まりを考慮して指導できるようになっている。
- ・〔共通事項〕への気付きを促す「造形的な視点」が掲載されている。
- ・用具の安全な取り扱いについて詳しく示されている。
- ・芸術家の作品と生徒の作品が並列されることによって、美術を身近に感じられたり、鑑賞が表現に結びついたり、心豊かな生活をつくりだしていこうとする意欲を高める構成となっている。
- ・他の題材と関連する学習のページが示されている。また、道徳科、他教科との関連が示されている。
- ・著作権、肖像権について示されている。

#### (3) 分量

- ・各学年とも授業時数に照らして、全体の分量、内容とその取扱いの配分は適切である。

#### (4) 使用上の便宜

- ・多数掲載されている二次元コードを読み取ることで、動画や参考資料などのWebコンテンツを見ることができる。
- ・1年、2、3年生上下の3冊である。

#### (5) 印刷・製本等

- ・掲載作品の写真が鮮明で大きい。作品のディテールまで見える。原寸大の作品が掲載されている。
- ・A3よりやや大きいサイズである。
- ・学びの内容が分かりやすいレイアウトがされており、印刷が美しい。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
保健体育	224	学研	中学保健体育

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・ 体育分野・保健分野ともに学習指導要領に示されている内容となっている。
- ・ 基礎的・基本的な知識や技能の定着とともに今日的な課題も取り上げ、生徒の興味・関心を高める内容になっている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・ 単位時間を意識した構成で、各項目で「学習の目標」を提示し、授業の流れが分かりやすい。
- ・ 章末のまとめで「振り返ろう」「確かめよう」「生かそう」が設定され、多様な評価や自己評価に役立てることができる。
- ・ 自分自身に関すること、人との関わりに関すること等、道徳の内容との関連が図られている。
- ・ 「教科書サイト」により、インターネットで調べ、学習内容を補足し、理解を深められるようにしている。

#### (3) 分量

- ・ 本文184ページ、口絵15ページからなり授業時数からみて適切である。
- ・ 体育分野3つの内容、保健分野4つの内容が44項目で構成されている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・ 基本的に見開き2ページを1単位時間としている。
- ・ ページの左に本文、右に資料を配置している。
- ・ 資料は本文中にグラフや挿絵がほどよく配置されている。
- ・ ユニバーサルデザインフォントを採用し、カラーユニバーサルデザインですべての生徒に配慮されている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・ 紙質は白色の上質紙。字が見やすくカラー印刷も鮮明である。
- ・ 環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用し、縦B5×横A4サイズで製本されている。

### 3 選定した教科用図書

種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 (技術分野)	9	開隆堂	技術・家庭 技術分野

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領に基づき教科の目標に結び付く内容が記載されている。
- ・「A 材料と加工の技術」、「B 生物育成の技術」、「C エネルギー変換の技術」、「D 情報の技術」の4つの内容の程度が適切であり単元構成やものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動も適切に位置づけられている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・小学校、他教科、道徳との関連マークで、他ページとの関連をリンクで示している。また、防災や環境、情報モラルに関する内容もマークで示している。
- ・「知識・技能」の内容を基に、「思考力・判断力・表現力」を高めるための、体験活動、実験・実習が取り入れられている。
- ・各内容で「基礎的な知識・技能」から「問題解決」「振り返り」という流れになっており、技術の「見方・考え方」を意識した学習になっている。
- ・技術の役割を明記し、環境問題など持続可能な社会を目指している。
- ・各3章では、技術によって問題を解決した過程を振り返り、よりよい生活や持続可能な社会の構築について考え、技術を適切に評価し、活用する力の育成を図っている。
- ・学習のまとめではコラムを利用し、これからの生活や社会における課題と問題解決について考えられるようにしている。
- ・内容ごとに材料、工具、作業や実習例を図や写真、イラストを用いて説明し、学習活動の充実を図っている。
- ・工具の使用方法について、強調したい部分が視覚的に伝わるようにすることで、学習内容や活動が明確になることを目指している。
- ・学習内容に関連する事柄について、教科書の下方に「豆知識」として掲載している。
- ・はじめのページで全体的な安全面・健康面の留意事項を示し、ポイントごとに安全マークと囲み線で注意喚起をしている。

#### (3) 分量

- ・内容「A材料と加工の技術」、「D情報の技術」は多く、「B生物育成の技術」はやや少ないが、各内容のねらいは達成されている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・各内容の最初に学習の流れが示されている。
- ・単元ごとに「学習の目標」や「ふりかえり」を設けて、学習の目標を明確にしたり、学習したことをふり返ったりしながら学ぶことができる。
- ・図や写真を多く使用し、重要語句は太字で示している。
- ・「二次元コード」で、動画や資料などにアクセスできる。

#### (5) 印刷・製本等

- ・AB版が用いられ、ユニバーサルデザインフォントの使用が全体的に見やすいデザインとなっている。
- ・環境に配慮した用紙やインキを使用するとともに、教科書の軽量化を図っている。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書目 (シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 (家庭分野)	9	開隆堂	技術・家庭 家庭分野

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・ 3つの内容(「A家族・家庭生活」、「B衣食住の生活」、「C消費生活・環境」)について構成され、「ガイダンス」(P2～11)と「生活の課題と実践」(P266～277)も記載している。
- ・ 学習指導要領に基づき、教科の目標に結びつく内容になっている。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・ 小学校の学びを内容ごとに示している。(P18、22、72)
- ・ 基礎・基本の内容から問題解決的な内容まで系統的に展開している。
- ・ 「主体的・対話的で深い学び」を通して課題を解決する構成になっている。
- ・ 各教科との関連を「他教科」として示してある。
- ・ 内容の終わりに「振り返り」や「生活にいかそう」がある。(P151など)

#### (3) 分量

- ・ 「ガイダンス」10ページ、「A」56ページ、「B(食)」90ページ、「B(衣)」46ページ、「B(住)」20ページ、「C」40ページ、「生活の課題」12ページであり、学習指導要領の内容及び内容の取り扱いに示す事項を授業時数に照らし、適切に配分している。

#### (4) 使用上の便宜

- ・ 巻頭に「生活を見つめ、学んだことを生活に生かす」ことができるように、「主体的・対話的で深い学び」を3つの部分に分け、学習の進め方を示している。(P8～9など)
- ・ 「生活の見方・考え方」の視点の一つとして、「SDGs」を巻頭で取り上げている。
- ・ 生活の土台として「自立」と「共生」を捉え、多くの実習例を示したり、生活の課題と実践の例を示したりしている。
- ・ 学習活動ごとに、学習の目標や「豆知識」を示している。また、各頁(右上)に内容に関連する写真が載っている。
- ・ 教科書に二次元コードが付いており、最後には災害から「いのちと生活」を守るための記載がある。
- ・ 絵図や写真、マークを用いたり説明を加えたりして分かりやすくなっている。(P34など)

#### (5) 印刷・製本等

- ・ A B版になっており、全ページカラー印刷でイラストや写真が各頁に配置されている。また、各内容の導入の写真は大きい。
- ・ カラーユニバーサル観点から、図やグラフの輪郭や配色など、すべての生徒の色覚特性にも配慮している。
- ・ 環境に配慮した用紙やインキを使用している。



### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
外国語	2	東書	NEW HORIZON English Course

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲および程度

- ・第1学年から第3学年までを通して、教科の目標達成に結び付き、育みたい資質・能力をふまえた内容である。
- ・内容の程度は、各学年の生徒の発達段階に応じたものであり、適切である。

#### (2) 内容に関する配慮事項

##### ①小中の接続

- ・第1学年では、小学校で慣れ親しんだ語彙や文法を意図的に配当し、小学校で学習した表現や気づいた語順を文法として整理し、習得、活用できるようになっている。
- ・第3学年の巻末で示されている CAN DO リストでは、高校で達成すべき学習到達目標が示されており、これからの学習の見通しを持つことができるようになっている。

##### ②題材・内容

- ・題材として、学校生活、日本の伝統文化、異文化理解、自然科学、環境問題、今日的課題(人権、平和等)が扱われており SDGs に対応する内容が取り上げられている。

##### ③単元構成・言語活動

- ・第1学年では、小学校で学んだやりとりをもとにした対話活動を仕組むことで既習表現の復習、文法の整理を行っている。
- ・第2学年及び第3学年では、実際に会話する場面を「Preview」で視覚的に提示して単元の最終ゴール像を示し、「Story」で短文を提示し、文法を活用するコミュニケーションの場面や状況を把握できるようになっており、文法理解を深める工夫がなされている。
- ・「Mini Activity」で「聞く」「話す」「書く」活動を、「Read and Think」で長文を読む活動を位置付けることで、4技能5領域をバランス良く育成する構成になっている。
- ・単元のまとめには「Unit Activity」が設定されており、それまでの学習成果をもとにした表現活動を行うことができるようになっている。
- ・学期に1回言語活動のまとめとして「Stage Activity」を設定し、「STEP1(考えの形成)→STEP2(対話)→STEP3(場面や状況に合わせて対話)」の構成で表現活動を行い、状況に応じて適切に表現できるようになる活動が意図的に仕組まれている。

##### ④Can do リスト

- ・学習段階に応じて達成すべき学習到達目標から振り返ることができるように、巻末に学年ごとのめざす姿が系統立てて示されている。

##### ⑤その他の特徴

- ・生徒が書き込むことができる余白が多く設定されている。

#### (3) 分量

- ・単語数は第1学年(11課:単元の使用語彙数 119～228語)、第2学年(7課:単元の使用語彙数 274～369語)、第3学年(6課:単元の使用語彙数 348～441語)、新出語が約1700語取り扱われており、発達段階に応じて適度に調整されている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・文字の大きさは読みやすく適度である。
- ・問題場面の状況を映像で視聴できたり、発音を確認したりするための2次元コードが充実しており、自主学習を支援する工夫がされている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・イラストや写真が多く扱われており、親しみやすく印刷は鮮明で見やすい。
- ・製本は、A4判となっており、余裕のある記述欄が設けられている。

### 3 選定した教科用図書

教科書 種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
道徳	38	光村	中学道徳 きみがいちばんひかるとき

### 4 選定理由

#### (1) 内容の範囲及び程度

- ・学習指導要領による22の内容項目すべてを網羅しており、35時間分の教材が用意されている。
- ・発達段階に応じ、ねらいを達成する上でふさわしい内容である。

#### (2) 内容に関する配慮事項

- ・学びの見通し、目的意識をもって授業に向かうことができるように、各学年の最初に「道徳を始めよう！」を位置づけ、道徳で何を学ぶのか、どうやって学ぶのかを考えることができるようにしている。
- ・様々な道徳上の問題や課題を考えさせるために、全学年「いじめ」「情報モラル」について学習した後に「深めたいむ」を配置し、より深く学べるようにしている。
- ・体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義について考えを深めることができるように、てびきの中に「見方を変えて」という欄を設定し、視座を変えたり、役割演技をしたりして異なった考え方にも触れることができるようにしている。
- ・「つなげよう」の欄を設けて、他の教材や日常生活と関連させて考えるように促している。

#### (3) 分量

- ・1年生184ページ、2年生192ページ、3年生192ページで構成されている。
- ・各学年、発達段階と授業時数から考えても適切な分量となっている。

#### (4) 使用上の便宜

- ・巻末にある「学びの記録」は、学習ごとに自己評価の記録を残すことができ、自分の変化や成長を振り返ることができるようになっている。
- ・教材内容の理解を助け、イメージを豊かにする絵や写真が適所に配置されている。
- ・二次元コードから関連する教材の朗読が用意されている。
- ・設問に関しては文節改行を行い、読み間違いがないように工夫されている。

#### (5) 印刷・製本等

- ・B5判で、印刷は鮮明であり、文字の大きさも適切である。
- ・環境にやさしい紙や植物油インキを使用している。

## 5. 委員名

### (1) 第九地区教科用図書採択協議会

会長	安田昌則	大牟田市教育委員会	教育長
副会長	待鳥博人	みやま市教育委員会	教育長
監事	北原孝徳	大木町教育委員会	教育長
委員	沖毅	柳川市教育委員会	教育長
委員	内藤妙子	大川市教育委員会	教育長

### (2) 選定委員会（総括部会）

委員長	大牟田市立宮原中学校	野田環紀
副委員長	みやま市立瀬高中学校	樋口貴文
委員	柳川市立柳南中学校	菅原幸典
委員	みやま市立東山中学校	長裕子
委員	みやま市立東山中学校	成清和美
委員	大牟田市立宮原中学校	杉野浩二
委員	大木町立大木中学校	庄司保浩
委員	みやま市立高田中学校	井口ルミ子
委員	柳川市立大和中学校	酒見哲
委員	柳川市立昭代中学校	大塚美幸
委員	大牟田市立宅峰中学校	辛川和秀
委員	大牟田市立白光中学校	松山薫
委員	大牟田市立橘中学校	藤井清午
委員	大牟田市立橘中学校	遠藤雅章
委員	大川市立大川桐薫中学校	中村和滋
委員	大牟田市立甘木中学校	北島三津子
委員	大川市立大川桐薫中学校	古賀孝志
委員	柳川市立蒲池中学校	萩野なぎさ
委員	大牟田市立松原中学校	長裕二
委員	柳川市立三橋中学校	田中善久